

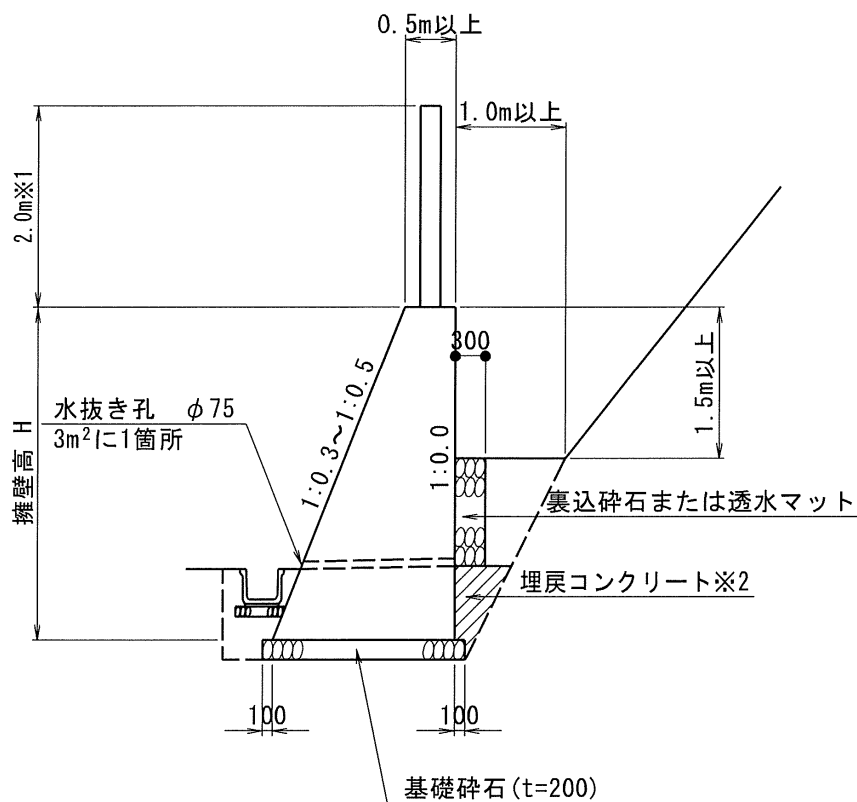
7.5.10 構造形式の選定条件と断面形状

(1) 重力式擁壁

重力式擁壁の断面形状は表 7.5-8 のとおりとする。

表 7.5-8 重力式擁壁の断面形状

項目	検討範囲	ピッチ	備考
天端幅	0.5m~1.0m	0.1m	
擁壁高	2.5m~5.0m	0.5m	
表法勾配	1:0.3~1:0.5	0.1	
裏法勾配	原則 1:0.0		原則1:0.0(直)とするが安定計算結果により1:0.1, 1:0.2としてもよい。



※1：土砂捕捉容量が確保できれば1.5mとしてもよい。
 ※2：躯体と一体化させないこと。

図 7.5-13 標準的な重力式擁壁